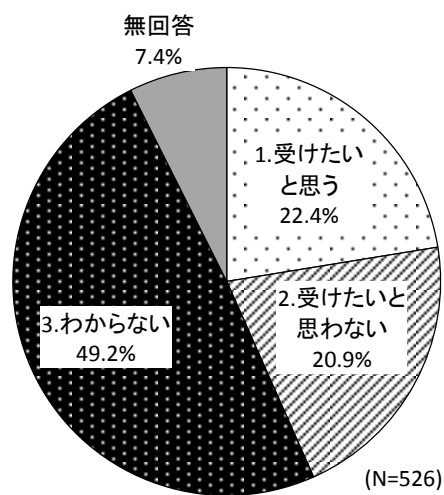


(4) その他

【全事業所におたずねします】

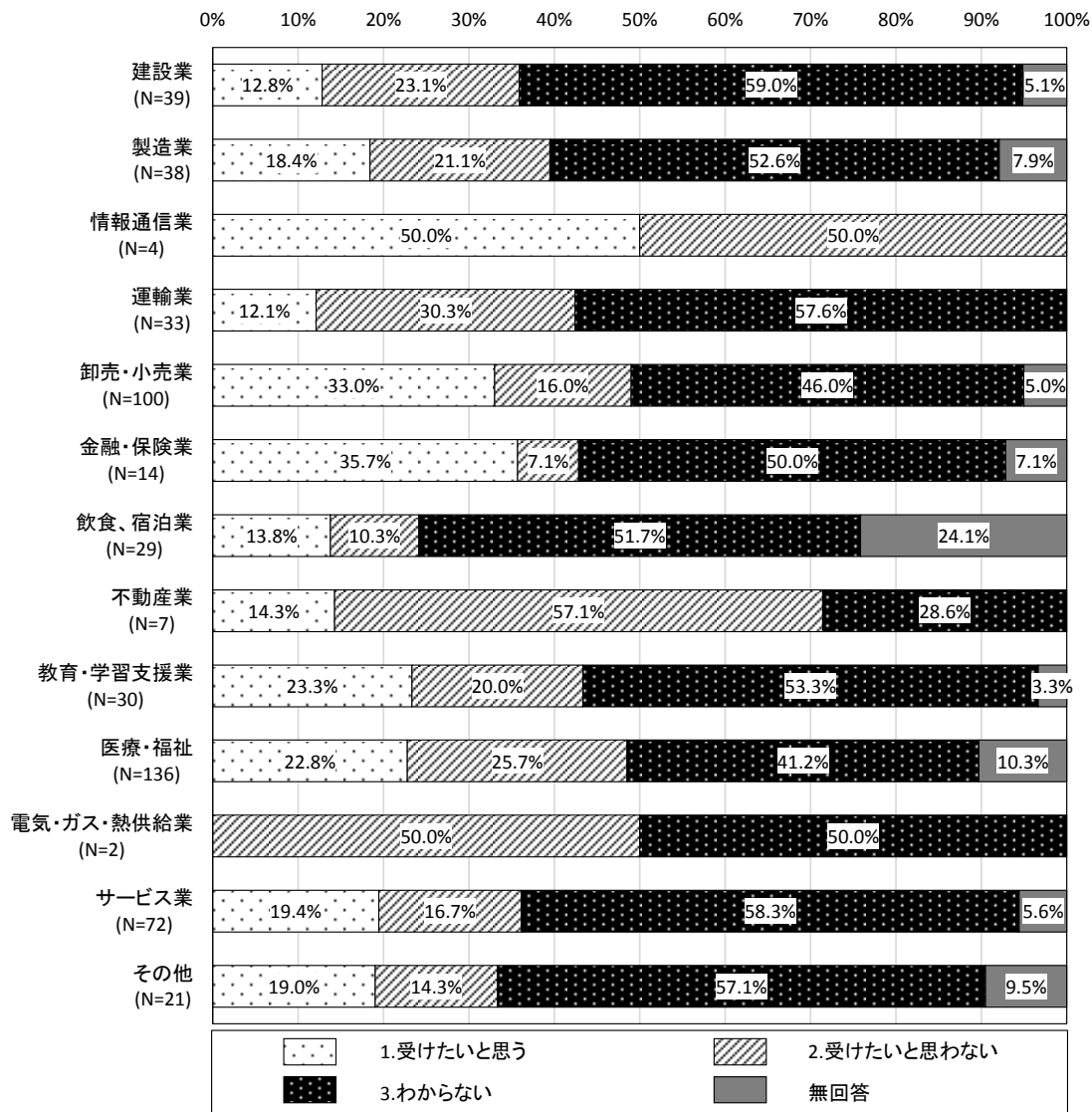
問 12 男女共同参画に関する事業所向けの支援などがあれば受けたいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

「3. わからない」が最も多く49.2%、次いで「1. 受けたいと思う」が22.4%であった。



業種別

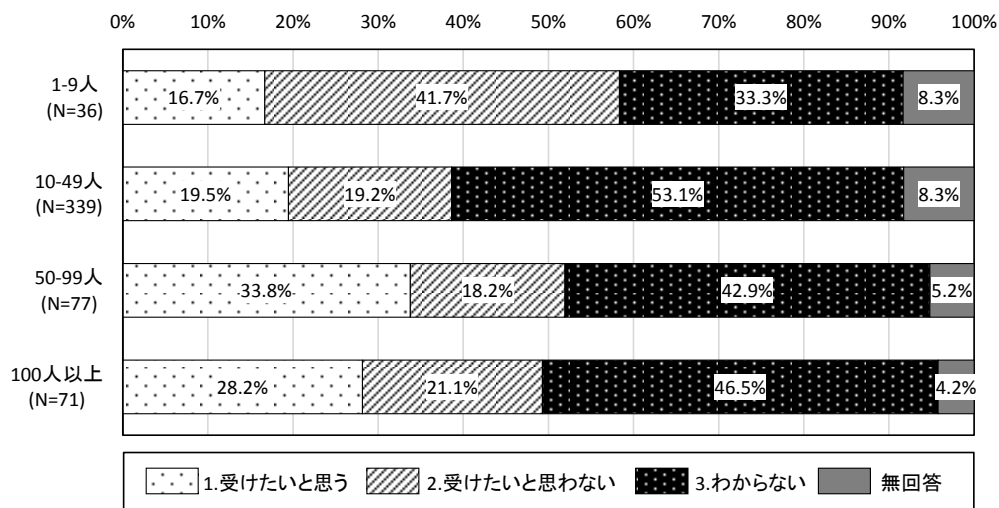
「1. 受けたいと思う」の割合は「情報通信業」が約5割であり、他と比べて多くなっている。



3 調査結果
その他

従業員規模別

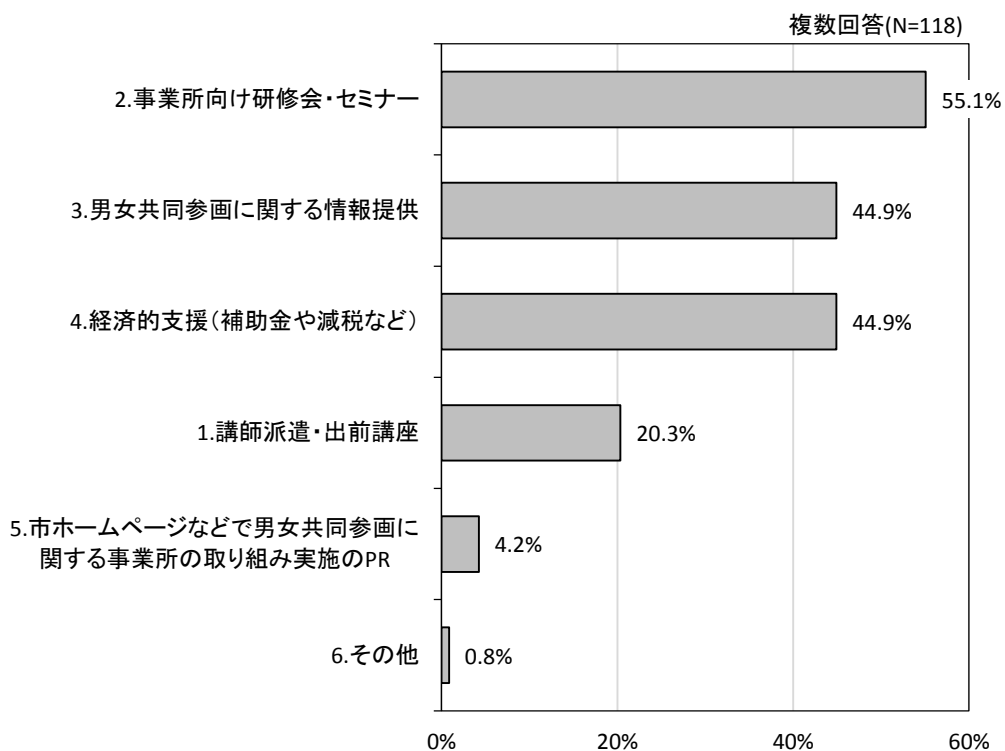
従業員 100 人以上を除いて、従業員規模が大きくなるにつれ、「1. 受けたいと思う」の割合が多い傾向となっている。



【問 12 で「1. 受けたいと思う」を選択した方におたずねします】

問 12-1 どのような支援であれば受けたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「2. 事業所向け研修会・セミナー」が最も多く 55.1%、次いで「3. 男女共同参画に関する情報提供」と「4. 経済的支援（補助金や減税など）」が同率で 44.9%であった。

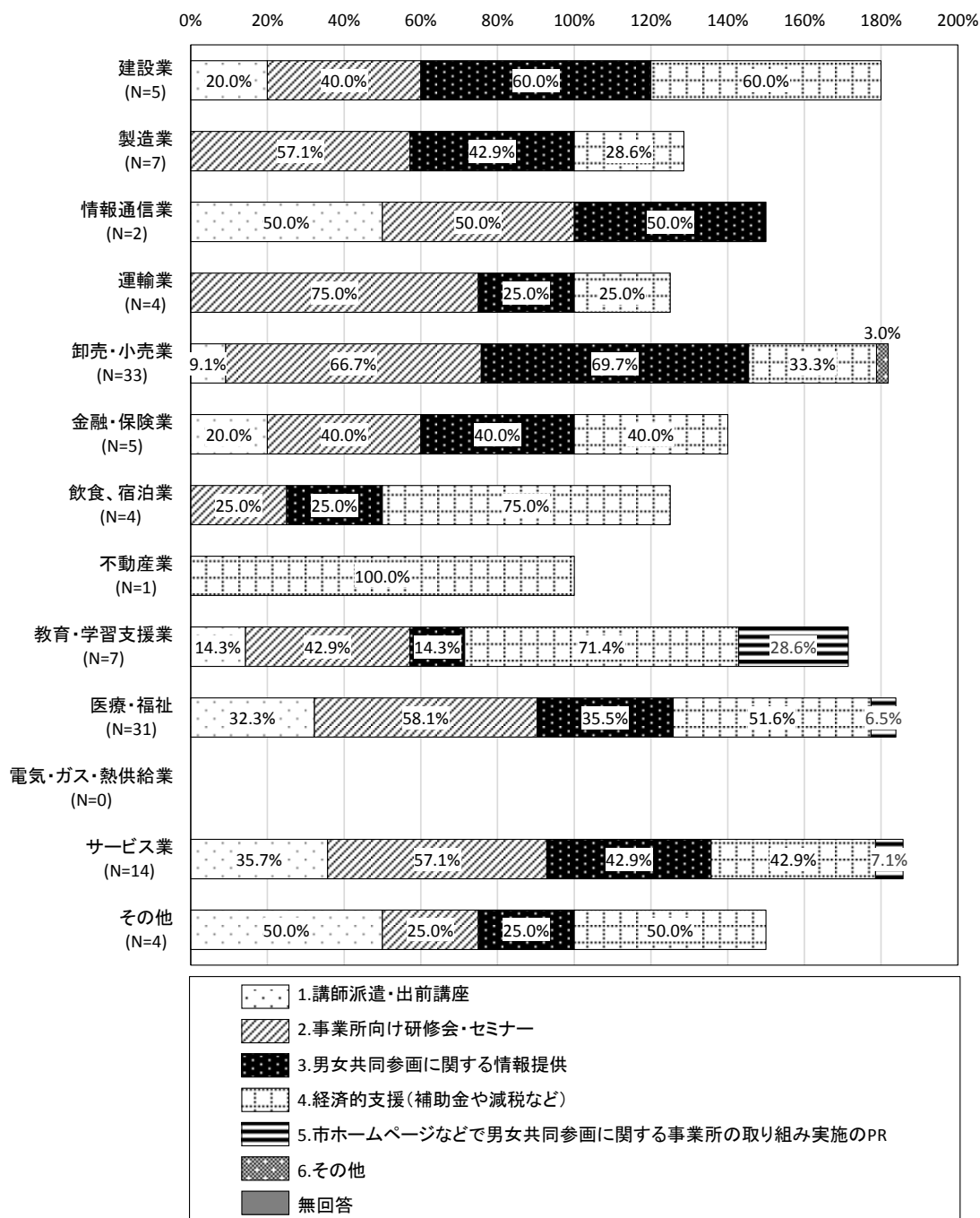


「6. その他」の回答

・女性雇用促進をどう行っていくべきかを共に考えてくれるパートナー

業種別

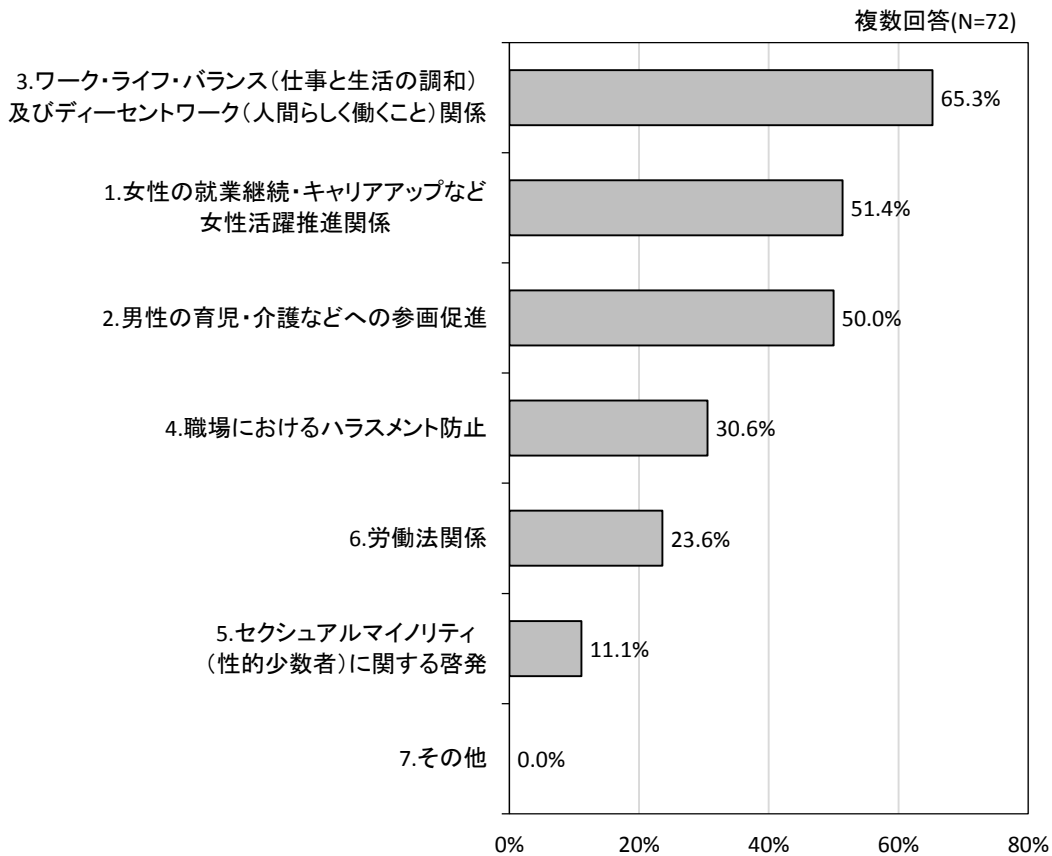
「2. 事業所向け研修会・セミナー」は、「製造業」、「情報通信業」、「運輸業」、「卸売・小売業」、「医療・福祉」、「サービス業」で半数以上となっている。



【問 12- 1 で選択肢 1 または 2 を選択した方におたずねします】

問 12-2 どのような内容の講座や研修会に興味・関心がありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

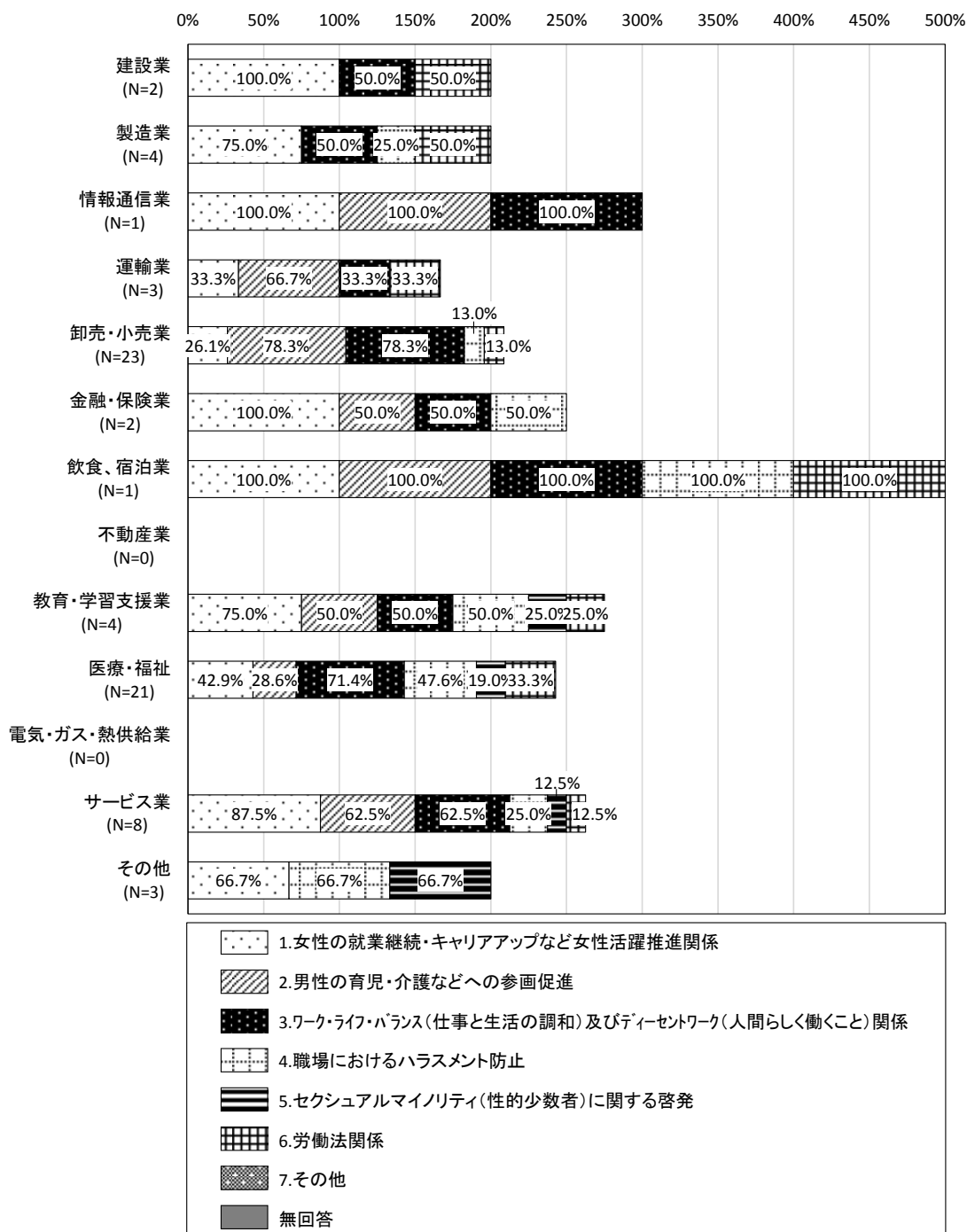
「3. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）及びディーセントワーク（人間らしく働くこと）関係」が最も多く 65.3%、次いで「1. 女性の就業継続・キャリアアップなど女性活躍推進関係」が 51.4%、「2. 男性の育児・介護などへの参画促進」が 50.0%であった。



3 調査結果
その他

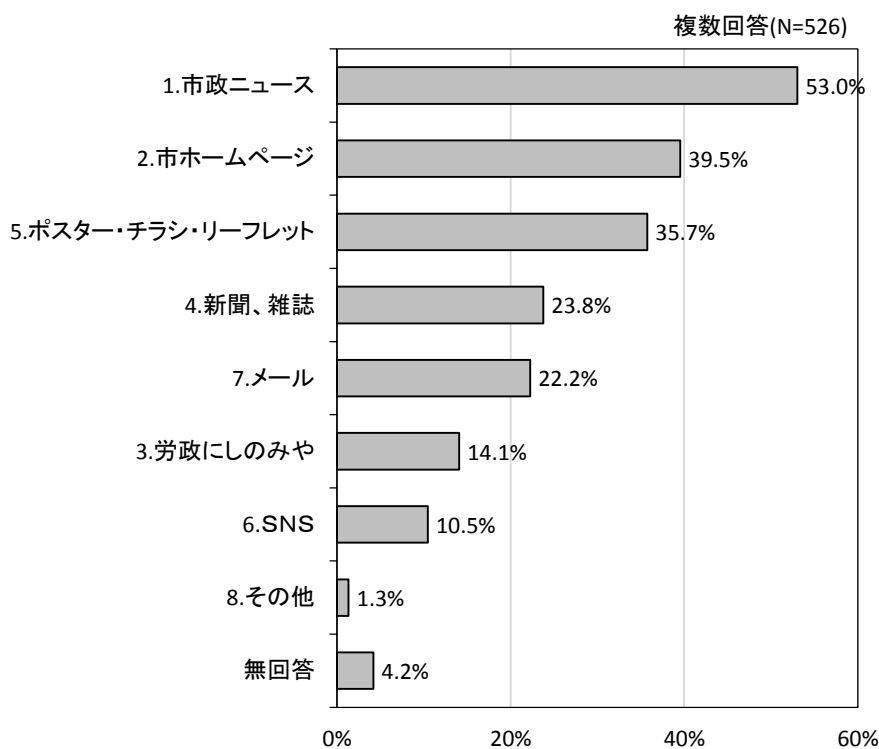
業種別

「3. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）及びディーセントワーク（人間らしく働くこと）関係」は、「運輸業」、「不動産業」、「電気・ガス・熱供給業」、「その他」を除いて、いずれの業種も半数以上が興味・関心を持っている。



問 13 男女共同参画に関する市による啓発活動（情報提供など）を行うにあたって参考にするためにお聞きします。行政が発信する情報は、どのような情報媒体で提供すれば、市内の事業所が情報をより入手しやすいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「1. 市政ニュース」が最も多く 53.0%、次いで「2. 市ホームページ」が 39.5%、「5. ポスター・チラシ・リーフレット」が 35.7%であった。

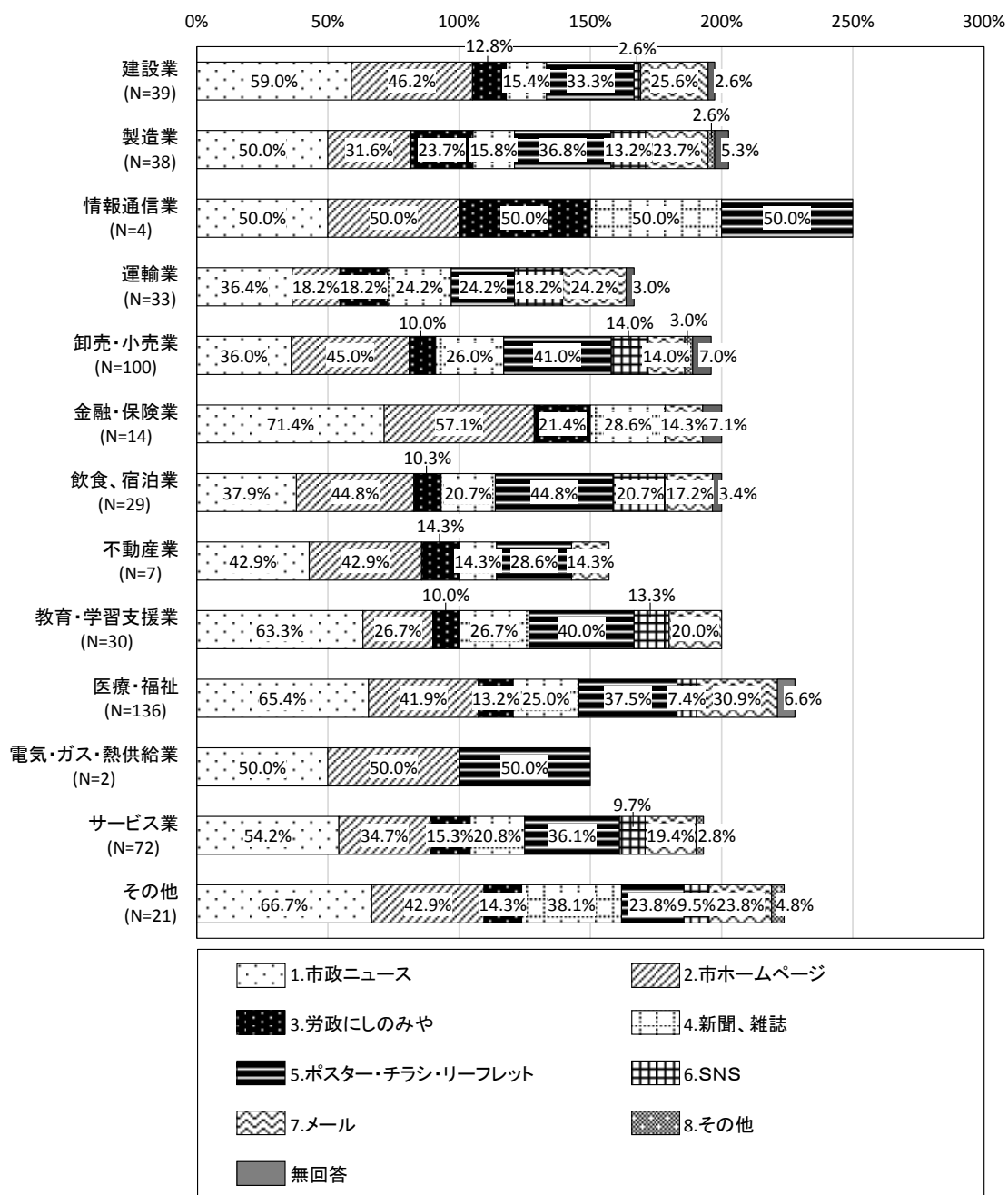


「8. その他」の回答

- ・各事業所へ対しての窓口訪問 事業所が最も嫌がるが、最も話を聞く姿勢を見せざるを得ないから。
- ・説明会の実施。 等

業種別

「1. 市政ニュース」は、「建設業」、「製造業」、「情報通信業」、「金融・保険業」、「教育・学習支援業」、「医療・福祉」、「電気・ガス・熱供給業」、「サービス業」、「その他」において、半数以上が情報を入手しやすいと思っている。



問 14 男女がともに活躍できる職場づくりや、男女共同参画全般について、本市に対する意見・要望などがあれば何でもお書きください。

●自由意見数

意見数	55 件
有効回答者数（526 件）に占める 自由意見記入者数の割合	10.5%

○業種別

項目	件数	割合
建設業	2 件	3.6%
製造業	4 件	7.3%
情報通信業	0 件	0.0%
運輸業	2 件	3.6%
卸売・小売業	11 件	20.0%
金融・保険業	1 件	1.8%
飲食、宿泊業	2 件	3.6%
不動産業	0 件	0.0%
教育・学習支援業	3 件	5.5%
医療・福祉	21 件	38.2%
電気・ガス・熱供給業	0 件	0.0%
サービス業	7 件	12.7%
その他	2 件	3.6%
計	55 件	100.0%

《主な意見》

●意識改革

◇経営者・管理者の意識

- ・介護職では女性中心となるので、男性管理者はどれだけ家庭を考えられるかも必要と思う。(医療・福祉) 等

◇男性の意識

- ・コンビニ（フランチャイズ）ビジネスの為、長く勤務してもらえる女性が戦力である。ましてや女性の参画がなければ業態として成り立たない。私達の中では男性の意識をもっと高めなければいけないとの思いが強い。人事評価（公正な評価）も大事かと思う。(卸売・小売業) 等

◇女性の意識

- ・女性の会社に対する考え方の浅さにも問題があると思う。当法人の様な職種は、女性が多く働いているが、それが定着率を下げている原因でもあり、女性が活躍するには、女性の考え、意識が上がらないと意味がないことも多いと思う。(医療・福祉) 等

●男女共同参画の課題・負担

◇人材不足

- ・福祉事業所。そもそも職員配置がぎりぎりしかとれないため、ワーク・ライフ・バランスの働き方を職員にはしてほしいが、管理職の私も含めて全く余裕がない。(医療・福祉) 等

◇業務内容（業種）によっては参画困難

- ・業種によって向き不向きがあるのは仕方ない。例えば、男性を増やしても、やってもらう仕事に限られるため持て余す。特に、小さな会社にとっては1人に対する負担も大きく、見込みのない人をかかえる余裕はない。男女共同参画の考えを取り入れるのは難しいと考える。(医療・福祉) 等

◇その他

- ・生き方が多様化している最近、結婚出産をしない女性も多いので、そのような方々が不公平感を感じないようにする取り組みが必要かと思います。(サービス業) 等

●行政支援

◇就労支援（保育所の整備等）

- ・女性の就労支援の為のサービス（保育、介護）が充実していかないと進まないのでは。すでに、男女問わず就労したい、賃金を得たい、社会参画したいという意識は強まっているので、行政は、会社を変えることより、その意欲の後押しを強めるべきと考える。(医療・福祉)
- ・保育所増設等、子育て世代の活躍推進に向けた基盤整備を早急に進めて欲しい（入所決定が直前まで分からない為、採用や職場復帰の体制が取りにくい）。(医療・福祉) 等

◇情報提供・啓発活動

- ・ どんどんイベントや催し、啓発活動すすめてほしい。(サービス業)
- ・ 他社の取組み事例などを紹介していただき参考としたい。女性やミドル層のモチベーションアップ施策、人手不足・高齢化への対策、若手育成・支援策。(製造業) 等

◇研修・セミナーの実施

- ・ 西宮市による各事業所への研修会の実施。(金融・保険業) 等

◇経済的・人的支援

- ・ 有効求人倍率が1を超え、年々上がってきている昨今、中小企業は人材確保が難しくなっている
ので、経済的支援(補助金・減税等)や人的支援を積極的に行い、PRしてもらいたい。(製造業)
- ・ 待機児童への早急な取り組みをして欲しい。育休産休を積極的に取得した会社への税の優遇。児童手当の増額。(卸売・小売業) 等

◇環境整備

- ・ 当社は新聞販売会社で、配達業務に従事する女性は高齢者が多く、安全面での対応が必要となる。
朝刊時、夕刊時の外灯の設置など安全防犯面での取組を希望する(子供達にとっても必要不可欠
の事)。(卸売・小売業) 等

◇その他

- ・ 今後、介護では人手不足の問題があります。介護の職場は、女性を中心とした事業所として女性の働きやすい環境が急務だと感じています。市政で、介護事業に必要な人材確保(女性職員)の
為の情報をお願いしたいと思っています。(医療・福祉)
- ・ 本社ではなく、出先の事業所で決められるものではない。行政が推進するものには、できるだけ
参画したいと思うが、社内の制度設計に関わる立場にない者では、根本的には変えることができ
ない。連合等、労組との協調関係を強くし、全体的な動きを作ることが良いのではないか。(その
他) 等

●その他

- ・ 市役所の中の女性職員の管理職の割合や、職員数の向上が施策のあらゆる方面に効果があると思
えられるので、女性の登用を更に考慮されたい。(医療・福祉)
- ・ 共同参画の為の創造的プランが示されない中では進まない。一般社会の中で、世帯の中で、理解
を有する人の中で、知識や経験や意識の有る人をグランドデザインプランナーとして参画させる
べき。(卸売・小売業) 等

※他の意見をご覧になりたい方は資料編(p.279)へ

